

民主党・無所属の会

高木 まり

県政レポート (2011年4月 特別号)

連絡先: 高木まり事務所 〒331-0812さいたま市北区宮原町 2-16-19

TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail: takagi@marit.jp

ご意見お待ちしています!

埼玉県議会議員
高木 まり

さいたま市議 (2期) を経て、2011年県議初当選。「県政をスリムに!」をテーマに、県政改革を訴えている

<http://www.marit.jp>

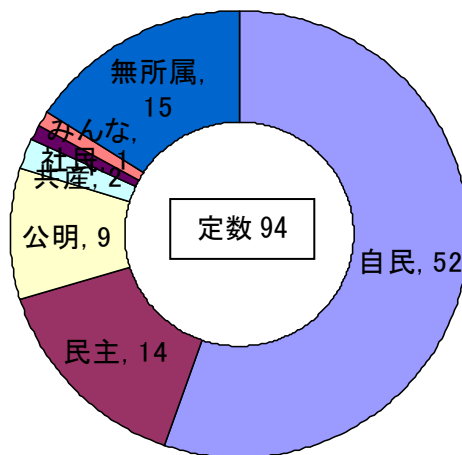


困難でも、県議会を変えていく

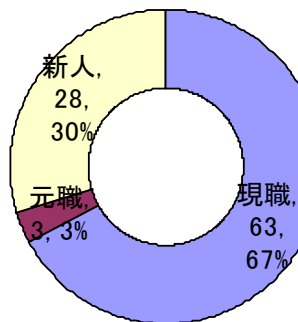
4月10日の県議会議員選挙の結果、県議会の新メンバーが決定した。所属政党別の当選者では、過半数を大きく自民党が占めることとなった。無所属から自民会派入りする議員も相当数いることから、改選前同様、圧倒的第一会派たる自民党県議団の地位は揺るがず、県政・県議会の改革ともに、自民党県議団との合意が得られるか否かが最大の焦点となる。

高木まりは、さいたま市議会での議会改革の経験を活かして、県議会改革に取り組みたい考え。市議時代に廃止を訴えて実現した「費用弁償」(=議会に出席した日数に応じて、1日あたりの交通費・食費・宿泊費等として報酬と別に支給される。県内3区分されており、さいたま市では5千円)も、県議会では残ったまま。県内では遠方の議員もいる為、一律の廃止ではなく、実費で清算する方式にすべきと考えている(さいたま市内は不要)。前任期でも、民主党・無所属の会県議団は実費清算を主張したが、少数で実現できなかった。

埼玉県議会所属政党別人数



当選者の現新別議員数



● 新人が変える?

しかし、では何かを変えるのが無理かという、そうではない。やはり、任期が変わりメンバーが変わると、流れが変わる。新人は前回選挙より2人少ない28人だが、30%を占める。新たな県民の声を背負った新人の風が吹き込まれることで、議会が動いていくことを期待したい。

● 県民が変える!

議会是有権者の声で変わる。県議会も例外ではない。高木まりは選挙を通じて、多くの皆さんから「県議会を変えてほしい」との声をいただいた。困難な中でも、党派を越えた連携を通じて、盛り上がる県民の皆さんの声を背景に、県議会を、そして県政を変えていく必要があると考えている。

<低投票率と県選管の自粛を考える>

今回の埼玉県議選の投票率は39.54%と史上最低になりました。もちろん、大震災の影響もあったと思いますが、高木が疑問に思うのは、県選管が投票を呼びかけるキャンペーンを自粛したことです。投票自体が呼びかけを自粛しなければならないほど悪いものなのだとしたら、断固選挙延期の努力をすべきでした。選挙をやる以上、投票はきちんと呼びかけるべきです。震災に配慮した呼びかけ方の工夫を考えるべきで、安易な自粛は選管の仕事の仕方が問われます。

お知らせ

5月中旬に初顔合わせの議会があります。6月議会は、6月下旬~7月上旬の予定です。